

wing ウィング

あなたと JA を結ぶ広報誌

11月

2021 No.307



特集

～1年間の研修を終え「はじめての」イチゴ収穫へ～

J Aふくおか八女

<http://www.jafyame.or.jp/>

法人「百世」がビーツ栽培に挑戦！

ひやくせい

筑後市の農事組合法人「百世」とJAは、八女普及指導センターやJA全農ふくれんなど関係機関と協力して、ビーツの生産に取り組んでいます。JAでは栽培指導や販売を通して、認知度の低いビーツの産地化に取り組むとともに、消費者にその魅力をPRします。

若い女性の消費者に人気



新たな生産品目として期待されるビーツの播種作業

栄養価が高く人気の野菜ビーツ

野菜ビーツは、JA管内で11月～12月にかけて収穫されます。カリウムやビタミンBなど、含まれる栄養価の高さから「食べる輸血」「スーパーード」「奇跡の野菜」と呼ばれるなど、若い女性の消費者を中心に近年注目を集めています。柔らかな食感と独特の甘みで、サラダやスープなど食べ方もさまざまです。青果ビーツはまだ流通量が少ないため、しっかりとした商品づくりをして販売することでき、販路の拡大を目指して行きたい考えです。

作付け1年目の昨年は、収量は少なめでしたが品質は良好。JA農産物直売所「よらん野」でもレシピを公開し販売したところ、消費者からは「味が良い」と好評だったことから、栽培面積を増やし今年も作付けを行いました。

同法人の川口英夫組合長は「JAや関係機関と協力しながら、筑後市がビーツの産地となれるよう今後も尽力していきたい」と抱負を語りました。

筑後市をビーツ産地に！



冷凍したビーツ(下処理済)・バナナ・リンゴ・パインと豆乳をミキサーで混ぜ、トッピングにりんごとビーツのジャムを乗せるとできあがりです！

CONTENTS Wing11号

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 2 ビーツ産地化への取り組みにJAが協力 | 12～13 JA FYTOWN 笑顔みつけた! |
| 3 今月のアグリスタへ表紙の人～田中 伸弥さん(45) | 14～15 読者のページ、クロスワードパズル |
| 4～5 特集 1年間の研修を終え「はじめての」イチゴ収穫へ | 16～17 青年部・女性部 |
| 6～9 JAトピックス・人事異動 | 18～19 JAふくおか八女 INFORMATION |
| 10 あなたもチャレンジ!家庭菜園 | 20 Aコープ&よらん野情報 出荷者さんこんにちは |
| 11 ホームページリニューアル
ベジタブルライフ | |



～世代を繋いで作られていく八女産ミカン～

かずゆき 田中 一幸さん(74) こゆき 瑞雪ちゃん(8) しんや 伸弥さん(45)
ミカン生産者(立花町白木)

子どもたちの進路に農業を
今後の展望について伸弥さんは「北山地区は園地の基盤整備が進みミカン園地ができるけど、白木地区はない。繁忙期は人が足りない

糖度が上がれば値段も上がる
伸弥さんがミカン栽培でこだわっていることは、糖度の高いミカンを作ることだそうで「糖度が上がれば値段も上がる」と話します。そのため糖度が凝縮するよう実の数を調整したり、夏場はミカンに水分ストレスを与えると糖度が上がるようマルチ被覆をするなど、管理を徹底してみます。「ミカンは最後に収穫して今まで品質が分からぬ。糖度のつた実がなつたときは良かったと思う」と話します。

高品質な八女産ミカンをずっと

八女産ミカンについて「9月から翌年3月まで長期間ミカンを出荷できる」というのが産地としての魅力と話す伸弥さん。糖度11以上のブランドミカン「華たちばな」など、時期に応じて出荷・販売される高品質なミカンをPRします。「売れるミカン、糖度の高いミカンを作ることを念頭に置いてやれば、結果はついてくる」と力を込める伸弥さん。家族の園地を橙色に染める、みずみずしいミカンのシーズンが今年も始まっています。



ミカン「北原早生」を収穫する伸弥さん



おか八女だからできる農業振興と地域への貢献

実家の提灯製造・卸売業の景気が芳しくなく、今後のことを探して話し合う中、知人の紹介で就農支援センターを知り、応募・入所しました。研修で得た一番の学びは、常に先を見据えて作業計画を立てることと、一つのことにこだわりすぎず作業を次に進めていくことです。就農してからの作業は大変ですけど苦にはなりません。両親と3人でのびのびとやっていると思います。地主さんや、近隣の先輩方にいろいろアドバイスをいただきながら、今後は少しずつ栽培面積を増やしていくべきと思っています。



内田 宗宏さん(34)
筑後市久恵

- ①八女市平②提灯の製造・卸売③カメラ
④朝起きてコーヒーを飲む⑤17 a ⑥坪2万円をあげる

農業をやりたいと思い、妻の父母に相談すると「JAの就農相談会がWingに載ったよ」と教えられたことが、就農支援センターで学ぶきっかけとなりました。栽培技術や茅島先生の指導はもちろん、研修を通して、就農する前からJAや関係機関の方たちと繋がりを持てたことが良かったです。初めての定植は、8、9月の大雨でほ場が水に浸かってしまい管理が大変でしたが、なんとか無事定植できました。今後も先輩たちの背中を追いかながら頑張ります!



川島 潤矢さん(34)
八女市平田

- ①久留米市②小売業③映画鑑賞④毎朝10分歯を磨く⑤10.5 a ⑥地区の先輩に収量で追いつく

東京で大学生だったときに行った農業フェアで、筑後のブースに座ったことで就農支援センターを知りました。県外からの就農でゼロからのスタートだったので、研修を受けることができて本当に良かったです。1年目の今年は、苗の管理はもちろん、設備や資材を揃えるための手続きなどで忙しい毎日です。近隣のイチゴ生産者の方々に作業を手伝ってもらったり、技術を学ぶ場を提供してもらえて感謝しています。研修とは違い、一人で何でもすることは大変ですが、自分が選んだ道なので、地道に頑張っていきたいです。



川田 悠斗さん(23)
筑後市江口

- ①埼玉県②学生③海釣り④毎朝同じ時間(4時)に起床する⑤10 a ⑥イチゴ栽培で生計を立てられるようにする



1年間の研修を終え「はじめての」イチゴ収穫へ

J A就農支援センター第6期研修生



J A就農支援センターでの1年間の研修を修了した第6期生5人が、それぞれ遊休ハウス等を活用し、管内で就農しました。天ヶ瀬章さんと聖子さん、内田宗宏さん、川島潤矢さん、川田悠斗さんの5人は、就農1年目のイチゴ生産者として現在イチゴ苗の定植を終え、11月以降の収穫に向けて汗を流しています。

- ①出身地 ②前職 ③趣味 ④ルーティン(毎日欠かさずしていること) ⑤作付面積 ⑥今後の抱負



福岡県内の就農研修施設をいくつか見て回ったのですが、八女の就農支援センターが一番研修システムが整っていました。特に、就農するために必要な資金額など具体的な数字が明記されていたことに魅力を感じました。研修では、大きな作業から細かな作業まで、仕事として農業をやっていくための姿勢を学びました。1年目の定植は本当に大変で夜中までの作業が続きましたが、周囲のさまざまな方に支えられて感謝しています。1年ごとに作業を改善しながら、4~5年かけて一人前のイチゴ農家になれるよう励んでいきたいです！

天ヶ瀬 章さん(39)
聖子さん(37)
八女市祈祷院

- ①兵庫県神戸市・福岡市②フレンチの料理人③料理(今は出来ていません…)
④散歩中の犬(フクマル・ゴンちゃん・ベルちゃん)と触れ合う⑤16.5 a ⑥1年目の反省を生かして次に繋げる

**なす部会 初出荷を迎える冬春ナス
出荷説明会開く**



出荷規格の説明に耳を傾ける参加者

JAなす部会は、9月17日より令和3年産冬春ナスの出荷が始まったことを受け、出荷説明会を開きました。出荷シーズンの始めとなるこの時期に、部会員全員で出荷規格を統一し、高品質出荷による有利販売を図ることを目的としています。

同部会では、冬春・夏秋の作型で年間を通じて「博多なす」を栽培しています。盆明けより定植の始まった冬春ナスは収穫期間が10ヵ月と長く、来年6月まで続く予定です。

**八女農高 八女農業高校に
動物ペット科が新設!**



「リッカタキシード」と笑顔の生物利用科動物科学専攻3年生の生徒たち

福岡県立八女農業高等学校は、令和4年度から新たに「動物ペット科」を新設します。牛や馬、羊などの家畜の他、犬・猫といったペットの生理、生態、飼育管理などについて専門的に学びます。

来年度に創立120周年を迎える同校では、学科新設に向け昨年、サラブレッド「リッカタキシード：せん馬13歳」を、創立記念事業の一環として同窓会の支援を受け購入しました。

**キウイフルーツ
部会 レインボーレッド
出荷始まる**



選果が始まったレインボーレッド
福岡県内で最大のキウイフルーツ生産量を誇る、JAキウイフルーツ部会で、令和3年産「レインボーレッド」の選果作業が9月29日から始まりました。生産者によってJA各集荷場に持ち込まれた同品種は、立花町のJA立花中央選果場で、センサーによる糖度、階級の測定、選別や箱詰め、袋詰め作業、追熟処理を経て、10月上旬から販売開始となりました。部会の主力品種「ヘイワード」より1か月ほど生育が早く、赤と黄色の果肉の色合いが特徴です。

**かんきつ部会 極早生種「早味かん」
出荷始まる**



産地にかんきつシーズンの到来を告げる「早味かん」

JAかんきつ部会で9月16日から福岡県で育成した極早生種「早味かん」の出荷が始まりました。極早生種の中でも10度以上と高い糖度を誇る「早味かん」。今年は8月中旬に全国的な豪雨に見舞われましたが、生育期の6、7月に降雨が少なく、天候に恵まれたこともあり、着果・食味ともに昨年を上回る高品質な仕上がりとなっています。9月下旬に出荷最盛期を迎え、10月中旬まで出荷が続きました。

**茶業部会 一番茶収穫に向けて
秋整枝講習会開く**



茶園に入り整枝の高さについて確認する参加者

JA茶業部会では、来年の良質な一番茶収穫に向けて、JA管内の各地区で秋整枝講習会を開きました。

来春の一番茶の萌芽を揃えるために行う秋整枝では、茶樹の樹勢や葉の硬化を観察し、それぞれの茶園に適した芽数を調整する技術が必要とされます。講習会では、JA担当職員や八女普及指導センターの職員が、整枝の時期や高さなどについて説明。参加者は茶園に入り、枝を確認しながら目合わせをしました。

**燃料配送課
農機ガス課 組合員に重油漏れ
注意喚起促す**



JAの燃料配送課と農機ガス課は、組合員が使用する営農用重油タンク、燃料配管から漏れる重油の流出事故を防ごうと、注意喚起活動を行っています。令和3年度から新たに、「営農用重油タンク状況自己点検表」を約1,200件の組合員宅に郵送で配布。暖房機の使用が終わる5月と使用が始まる10月に分けて喚起を促すことで、事故による組合員の損失を最小限に抑えるよう努めています。油の流出事故は年に数件発生しており、暖房機を使用し始める10~12月に多いです。流出した場合、使用者責任で処理費用が多額に発生するなど組合員の損失も大きくなっています。

7 【牡牛座 4/20~5/20】忙しくなりますが運気は上々。欲しいもの、やりたいことに向かって行動しましょう。期間限定のものにツキあり

**花き部会
広川ガーベラ部 ガーベラ
出荷目合わせ会開く**



ガーベラを見比べながら出荷規格を入念に確認する参加者

JA花き部会広川ガーベラ部は9月17日、部員や選花員など約20人が参加し、ガーベラの出荷目合わせ会をJA下広川集荷場で開きました。需要が高まる秋に向けて共選による出荷規格を統一し、高品質なガーベラ出荷で有利販売を目指します。

目合わせ会では、参加者は、茎の曲がったものや奇形、色抜け、花弁抜けなどのあるガーベラのサンプルを入念に見比べながら規格を確認しました。

**さくらんぼ
高等保育園 産地の園児が
ミカン収穫を体験**



福岡県内有数のミカン产地である立花町北山で9月10日、JAかんきつ部会員でミカン生産者の持丸雅彦さんやJAが地元の子どもたちに特産のミカンについて知り親しんでもらおうと、同町のさくらんぼ高等保育園の園児9人を招待し「ミカン狩り体験会」を開きました。

持丸さんやJA園芸指導課の担当職員が、たわわに実ったミカン「早味かん」の収穫方法などを説明した後、園児たちはハサミを使いながら、収穫を楽しみました。

6 【牡羊座 3/21~4/19】過去は振り返っても変えられません。失敗も糧として前進を。経験を生かした新プランに光明あり。買い物は慎重に

茶と花の里

日頃の感謝を込めて!
敬老会開く

JA介護福祉センター「茶と花の里」では、9月20日と21日の2日間にわたり敬老会を開きました。日々施設を活用する利用者に感謝し、長寿を祝うこの催し。お刺身や栗ご飯といった豪華な昼食やおやつの時間が設けられました。また、例年であればボランティア団体や近隣の保育園の催しものがありますが、昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染対策のため、規模を縮小し開催。職員による出し物、プレゼント贈呈などが行われました。敬老会に参加した利用者は「コロナ禍で行動が制限される中、自分たちのためにこうした催しを開いてくれるのは本当にありがたい。とても楽しい一日になった」と話しました。



写真①②③=職員が工夫を凝らし、開かれた敬老会



大正院供養 イグサの始祖
大正院を偲ぶ顕彰祭

JAは10月8日、筑後市折地の正觀寺で「大正院顕彰祭」を開きました。大正院は近世の僧侶で、諸国行脚の途中に同市常用地域に立ち寄り、イグサ栽培を広めたといわれています。このイグサを使つた畳表が筑後地区の特産品として大きく発展した功績を称え、毎年大正院の命日である10月8日に式典が行われています。今年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症対策から規模を縮小して開催。福岡県い業振興協議会をはじめ、7人が参列し遺徳をしのびました。



大正院の遺徳をしのんだ顕彰祭

人事異動

※係長職以上の職員人事異動を掲載しています。

■管理職

氏名	旧所属部署／役職	新所属部署／役職
下川 輝幸	広川支店 支店長	八女北支店 支店長
高橋 栄弘	広川支店 副支店長	広川支店 支店長
増永 治	八女北支店 副支店長	広川支店 副支店長

■係長職

氏名	旧所属部署／役職	新所属部署／役職
深町 大輔	物流センター 係長	燃料配送課 係長
林 正一	八女茶加工センター	よらん野 係長
鹿田 春男	広川支店 係長	八女東支店 係長
樋口 小織	融資課 係長	八女西支店 係長
牛島 麻記子	八女東支店 係長	広川支店 係長

新嘗祭 令和3年度新嘗祭抜穂祭開く



献穀田の粟を収穫する野田さん

JAなど関係機関で構成する、八女地域良質米生産支援協議会が主催し、約50人が出席しました。

祭では、献穀者の野田さんを始め、野中公彦JA組合長、大石義勝JA広川地区理事代表、同協議会広川地区代表の野田隆文さんらが米と粟を収穫。祝詞奏上や玉串奉納も行われました。

「夢つくし」夢つくし収穫始まる



コンバインで収穫される米「夢つくし」

JA管内で、9月21日から、令和3年産米「夢つくし」の収穫が始まりました。生産者の田んぼではコンバインで収穫作業が行われ、JA各地区的カントリーエレベーター(共同乾燥・調製施設)に収穫された米が搬入されました。県育成品種の「夢つくし」は、「コシヒカリ」と「キヌヒカリ」を交配して出来た品種で、程よい粘りと歯ごたえで包み込むような食味の良さが魅力。地域の特色を生かし、計画的に安定した販売ができるよう需要に応じた米作りを目指した品種誘導を図っています。

よらん野 直売所「よらん野」で
新米販売始まる



特設ブースで行われた新米(玄米)の販売

JA農産物直売所「よらん野」で、10月9日と10日、令和3年産新米の販売が行われました。管内で収穫した新米をいち早く消費者に届けようと、同直売所のイベント「実りの秋の収穫祭」に合わせ、2日間限定で「夢つくし」と「元気つくし」の玄米30kgを、特別価格の9,500円で販売。多くの来店者でぎわいました。

「夢つくし」は、光沢と粘りがあり、食味の良さが魅力。「元気つくし」は、福岡県が10年かけて開発した良食味米で、炊き立てだけでなく、冷めてもおいしいと消費者から人気の品種です。

長峰小学校 小学校児童とハ女農高生が
協力して米収穫



収穫した稲をハ女農高生に手渡す長峰小児童

八女市立長峰小学校5年生児童と、福岡県立八女農業高校茶業作物専攻の2年生生徒は、10月4日、八女市の田んぼで、新米「夢つくし」の収穫を体験しました。この取り組みは、同市のイチゴ生産者、樋口賢治さんが旗振り役となり、同小学校児童に米作り身近に感じてもらい、親しみを持つてもらおうと企画したもの。児童は田植えから稲刈り、またポン菓子への加工や学校行事での販売を通して学びます。3年前から同高校生とも加わり、互いに交流しながら体験を楽しんでいます。

2021年11月1日より

J A ふくおか八女ホームページが新しくなります！

URL:<http://www.jafyame.or.jp>

J A ふくおか八女 検索



農産物の出荷情報やイベントなど、JAの取り組みの「今」を発信します。

直売所「よらん野web」や一芯庵のサイトでお買い物を楽しめます。

八女特産品の魅力をさらにPRするため、さまざまな方面で活躍するプロフェッショナルな方々とのコラボが実現しました。

自然豊かな風土で作られたJA管内の豊富な農産物を、写真付きで紹介します。



トレビス

~特有の苦味と美しい赤紫色が持ち味~



保存方法

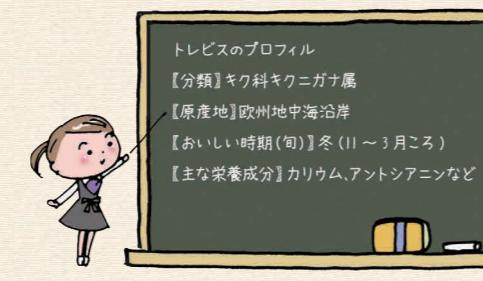
冷蔵保存

しっかりと密着させてラップに包んで保存袋や容器にのせると断面が変色しやすいので注意

冷凍保存

食感はやや落ち込みます。1枚ずつ剥がして硬めに冷めて保存

乾燥に注意!
1~2日以内に食べ切ろう



選び方



トレビスのチカラ

主な栄養成分

カリウム
ナトリウムの排出を促して血圧の上昇を抑える作用がある。高血圧予防、むくみ解消に有効
アントシアニン
赤紫色の色素成分で強い抗酸化作用があり活性酸素を除去する働き。老化予防や生活習慣病の予防の他、眼精疲労の回復にも有効

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

～鳥獣害から菜園を守る～

園芸研究家・成松次郎

サル、シカ、イノシシをはじめ、都市近郊の菜園でも、アライグマやハクビシンの被害が増えています。また、カラス、ハト、ヒヨドリなどの鳥害も日常的に起きています。

防鳥ネットとテグス

網目が小さいほど防鳥効果が高く、ヒヨドリでは30mm以下、カラスでは75mm以下を用います。被害を受けやすい野菜にはトンネル状や浮き掛け状に覆うのが効果的です。また、防虫用のネット資材(寒冷紗(しゃ)など)を流用するのも有効です。

カラスは翼が障害物に触れるのを嫌うためテグスを縦横に張り巡らします。カラスの翼長(両方の翼を開いたときの長さ)は1m程度になるので、これより狭く張ります。

べた掛けで種を守る

豆類などの大きい種はカラスやハトの格好の餌になり、種まき後、本葉が出るまでが被害に遭いやすいので注意が必要です。べた掛け資材は本来の発芽促進、虫害の予防などに加えて防鳥効果も期待できます。

ネットや柵で目隠しをする

イノシシには餌になる野菜が見えないようにトタンなどの柵で菜園を目隠しします。高さ1m程度の柵では簡単に飛び越えてしまいますが、柵の前にネットなど足に絡む物を配置して、踏み切り位置を遠くすると良いでしょう。

電気柵の利用

電気柵には高電圧の電気が流れ、これに触れた獣類はショックを受けて退散します。ハクビシンは小型のため、電線の下をくぐり抜けないよう、できるだけ低く張ります。電気柵の漏電を防ぐために、除草するなど定期的な管理が大切です。

農業指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!

園内に腐敗した果実などが落ちていると鳥獣が入ってくる恐れがありますので、落ちている果実を見つけたら廃棄するようにしましょう。

教えて!
中畠さん!



J A園芸指導課
中畠友佑農業指導員

表1 防鳥資材の特徴

資材名	設置のポイント	対象鳥類
防鳥ネット	網目が細かいほど効果が高い。	カラス、ヒヨドリなど
テグス	1m間隔で張り巡らす。スイートコーンは穂の頂部や上側に張る。	カラス
被覆資材	寒冷紗などをトンネル状に被覆する。不織布をべた掛けする。	カラス、ハト
反射テープ	キラキラと光るテープを野菜の上に張り巡らせる。	スズメなど

表2 防護柵の特徴

資材名	設置のポイント	対象獣類
トタン板	中が見えないように隙間なく設置。	イノシシ
金属フェンス、ワイヤーメッシュ	イノシシは1.5m以上、シカは2m以上の高さ。	イノシシ、シカ
ネット	ネットを防護柵の手前斜めに垂らして、跳躍しにくくする。	イノシシ、シカ、サル
電気柵	漏電防止のため除草を頻繁に行う。	イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、アライグマ
ネットと電気柵の複合型	ネットを登ったところに、電気ショックを与える。	サル、ハクビシン、アライグマ

JAFY TOWN

笑顔み いつけた!

夢に向かって!

わが家の アイドル

谷川 零夏ちゃん(2歳)・玲陽くん(0歳)・令鷹くん(8歳)



元気いっぱいの
お兄ちゃんとお姉
ちゃんみたいに大
きくなつて、3人仲
良くなくましく成長
してね♥

八女市本村の竜矢・麻衣さんの長女・
二男・長男

鬼塚 沙希ちゃん(0歳)



抱っこが大好きな
沙希ちゃん。可愛い
笑顔で家族を幸せに
してくれます♥これからも元気に大きくなつてね!

広川町新代の慧・沙織さんの
長女

江口 真叶ちゃん(0歳)



笑顔とおしゃべり
が素敵なまどかちゃん。
みんなの太陽です♥これからもいっ
ぱいおしゃべりしようね♥♥♥

筑後市江口の直宏・千恵子さん
の長女

緒方 美咲ちゃん(1歳)・理仁くん(3歳)



大きくなつたら仮
面ライダーになりた
い理仁くん。踊つたり歩くの大好き美咲
ちゃん。これからも仲良く元気に育つ
ね♥

清永 妃夏ちゃん(2歳)・暖乃ちゃん(0歳)
・慶之佑くん(5歳)



ウルトラマンが大
好きなケイくん。食
べることが大好きな
ヒナツちゃん。寝る
ことが大好きなハ
ルノちゃん。なかよ
く元気に育つね♥

八女市平の佑太・翔子さんの長女・二女・長男

●パパママからのひとこと
勉強と剣道に一生懸命取り組ん
で、素敵な消防士になれるよう頑
張つてください!

●夢を叶えるために頑張っていること
困つている人を助ける姿に憧れ
て、消防士を目指すようになります
した。大変な現場でも活躍できる
強い心と身体を手に入れるため、
日々剣道に励んでいます。

●将来の夢
消防士



田中 慶治郎くん
星野小学校6年生
(星野村の信幸・京子さんの長男)

今月号は、支店と地域をつなぐ渉外
担当者2人を紹介します!

渉外担当者 紹介コーナー

それゆけ! 職員さん

おにぎ
鬼木 篤志
(30歳)



八女東支店
祈祷院・立山・本・牟田担当
金融共済渉外

常にお客様の立場に立ち、親しみやす
い渉外活動を日々心掛けています。
貯金・共済・年金に至るまで何でもお気
軽にご相談ください。

いのうえ
井上 貴裕
(29歳)

羽犬塚支店 久富・西牟田担当
金融共済渉外



フットワークの軽さと親しみやすさが自
慢です。おかげで昨年「新人賞」を受賞し
ました。お客様のライフプランに寄り
添ったご提案をさせていただきます。

青年部の活動

今月は【各地区的活動紹介】

星野地区



星野地区女性部では、コロナ禍で思うように活動が出来ない日々が続いているため、部員みんなで知恵を出し合い、コロナ禍でも出来る活動を企画・挑戦しました。



廃油を使った堆肥作り

いつもは捨ててしまう使用済みの油と米ぬかを使い、環境に優しく安全な肥料を作りました。発酵を進めるため、1ヶ月ほど涼しいところにおいて完成となります。

家庭菜園などで使用し、美味しい野菜を収穫出来る日を楽しみに待っています！

新聞紙を使ったエコバック作り



「家の光9月号」で紹介された、新聞紙を使ったエコバック作りに挑戦しました。

新聞紙は適度に野菜の水分を吸い、日光を遮ってくれるので、保存袋に最適です。野菜を入れた状態でそのまま渡せるので、近所の方へのお手そ分けにもピッタリ！色々な使い方ができて便利なエコバックを皆さんぜひ作ってみてください。



女性部

今月は【星野地区】
女性の力で地域を元気に



J A筑後地区青年部が、オリジナルのTシャツを製作しました。Tシャツのイラストやロゴなどを、部員とJA職員が協力してデザインしました。JAや地域のイベントで部員や職員が着用し、毎年違う個性的なデザインが人気を集めています。Tシャツの文字やデザインには、若い力で農業の未来を支えていきたいという強い想いが込められています。

青年部Tシャツ製作で活動をPR！

筑後地区



青年部では、今年から、Tシャツの梱包作業を、地元筑後市の社会福祉法人「筑後わかたけ福祉会」に委託し、障害を持つ人たちの就労を支援しています。

黒木地区



フィルム展張作業を代行で支援



9月25日 豊岡支部の皆さん

J A黒木地区青年部では、ビニールハウスの展張作業を組合員を代行して行っています。毎年組合員から依頼を受け展張作業を代行して行うことで、生産者の労力を低減し、高齢化が進む地区的農業を支えています。

各支部で、イチゴ苗の定植が盛んになる10月中旬以降から代行作業が増えています。中山間地の黒木町では、毎年10件以上の作業依頼があり、生産者の高齢化に伴い、件数は年々増加傾向にあります。



私たちに
お任せ下さい！

「お茶の淹れ方教室」が開校！

星野地区

SO FUN!



10月4日 星野小学校にて

サークルNo. 6
ガーデニング



ガーデニングサークル
倉八 真貴子先生

サークル日程

日時 年4回開講（不定期）
10:00～13:30～

受講料 材料費のみ

会場 八女地区センター駐車場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
日程が変更になる場合がございます。



次回のガーデニングサークルは

12月8日(水)
10:00～13:30～
の予定となっています



サークルのお問い合わせは、JA八女地区センター 0943-22-7511（山口）まで

2021
11月号

● 印刷／株式会社 プリンティングコガ
● 発行／福岡八女農業協同組合
● 編集／総務企画部 総合企画課 福岡県八女市本村420-1

TEL:0943(23)1155 FAX:0943(24)4660
E-mail:koho@jafyame.or.jp
<http://www.jafyame.or.jp>



農産物直売所「よらん野」情報

LINEでお得な情報を配信中！

ここでしか手に入らない「よらん野」ならではの安全・安心な旬の食材の情報をお届け致します！LINEアプリの「友だち追加」→「QRコード」から登録をお願いします。



■秋の大収穫祭

11月27日(土)～28日(日)

■ポイント企画 水曜日ポイント5倍

■店休日 11月9日(火)



公式ホームページ [<http://yoranno.net/>]

ショッピングサイト [<https://yoranno.com/>]



Aコーポ情報

- 毎週日曜日と水曜日はVIPカード・あぐりちゃんカードポイント5倍！
- 第2・第4日曜日はレインボーセール。
- 毎月15日は、『ばさらか祭』。
- ご来店の際は、検温とマスク着用のご協力をお願いします。

理事会だより

9月29日(水)開催

第1号議案 令和3年産出荷契約米の概算金単価設定について

第2号議案 販売手数料の引き上げについて

J Aの動き 9月末

● 組合員数（正）	10,076人
● 組合員数（准）	16,054人
● 貯金	2,622億5,476万円
● 貸出金	350億1,305万円
● 農畜産物販売高	115億2,443万円
● 購買品供給高	55億3,224万円
● 出資高	33億3,095万円
● 共済保有高	7,534億3,582万円



Wing 11月号が皆さまの手に届くころ、季節はハロウイン直前くらいでしょ？ハロウインといで聞けば思い浮かぶのが奇抜な仮装。そうした人の目を引く「派手ハロウイン」とは対極の、「地味ハロウイン」があるのをご存じですか？「地味ハロウイン」がある「のど自慢」で熱唱する「人」といった実際見たわけではないけれど、「地味ハロウイン」がある「のど自慢」です。今年はあるかなあ、地味ハロウイン。

(松本)

出荷者さんこれにちは



現在出荷しているものは？

ホウレンソウ、小松菜、キャベツ、ブロッコリー、大玉トマト、ミニトマト

出荷するものの特長やオススメ

葉物野菜はなるべく農薬を使わずに育てています。元々トマト農家だったのですが、トマトの連作障害を防ぐためや、子どもたちや家族に安全安心な野菜を食べさせてあげたいという思いから、いろんな野菜の栽培を始めました。

「よらん野」について

「よらん野」で、他の出荷者さんと交流するのが楽しいですし、皆さんの栽培に対する熱意が伝わるのでやりがいを感じます。

消費者の皆さんに一言

野菜への愛情が消費者の方に伝わるよう、想いを込めて育てていますので、ぜひご賞味ください！



(野口)

秋も深まり日本酒がおいしい季節になりましたね。TVのCMなどでお酒をおいしそうに飲んでいる人を見ると、自分も飲みたくなってくるものです。お酒を飲む演技が上手だなど個人的に思っている俳優さんは、渥美清さんと中村吉右衛門(2代目)さんです。「お酒はぬめの爛がいい。肴はあるぶついた力でいい」。これ良いなと思った歌の歌詞は大体阿久悠さん作詞でありますよね…。